

平成28年12月 2日

## 平成28年度中間損益状況について

丸善石油化学株式会社

### 第79期中間決算（平成28年4月1日から9月30日まで）概況

当中間期におけるわが国経済は、住宅投資の堅調な伸びに支えられてはいるものの、個人消費は微増にとどまり設備投資も力強さに欠けています。景況感としては横這いですが、輸出が持ち直していることから、徐々に回復に向かうものと期待されます。一方世界経済は、米国経済が緩やかな成長を継続しているものの、中国及び新興国経済の減速懸念から、その先行きは依然として不透明な状況が続いております。

わが国の石油化学業界におきましては、内需は引き続き横這い状況にあるものの、輸出環境が堅調に推移したことにより半期を通じて高い稼働率で推移しましたが、定期整備要因等が影響した結果、エチレンプラントの生産量は前年同期比11.2%減の296万トンとなりました。

このような状況のもとで、当社は、積極的な営業活動を展開したものの、当中間期はエチレンプラントの定期整備があったことから、製品販売数量は前期比11.9%減の167万トンとなりました。売上高は、エチレンプラントの定期整備による数量減に加え、原油・ナフサ価格の下落により前期比37.2%減の116,586百万円となり、経常利益は、一部製品市況の悪化、エチレンプラントの定期整備による固定費増加および販売数量減少により、8,996百万円減の2,490百万円となりました。

#### 【中間決算】

(単位：百万円)

項目	平成28年度中間 (第79期中間)	平成27年度中間 (第78期中間)	対前年度中間比較
売上高	116,586	185,751	△ 69,165
営業利益	2,352	11,080	△ 8,728
経常利益	2,490	11,486	△ 8,996
当期中間純利益	1,635	6,293	△ 4,658

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨て表示。

## 【販売状況】

(単位：トン)

項 目	平成28年度中間 (第79期中間)	平成27年度中間 (第78期中間)	対前年度中間比較
エチレン	286,300	365,500	△ 79,200
プロピレン	216,700	299,600	△ 82,900
BTX	265,400	322,600	△ 57,200
エチレングリコール	63,500	73,500	△ 10,000
MEK	58,800	55,400	3,400
高密度ポリエチレン	31,900	49,900	△ 18,000
その他	747,200	728,100	19,100
合 計	1,669,800	1,894,600	△ 224,800

(注) 記載数量は、百トン未満を四捨五入表示。

以 上

\* お問い合わせ

丸善石油化学株式会社

人事総務部広報グループ

TEL：03-3552-9361

FAX：03-5566-8391

E-mail：mpckoho@chemiway.co.jp